

## バイオリン演奏を通して、 「聞く力、感じる力、表現する力」を高める

言語 コミュニケーション 音楽 キャリア 総合

(1) ねらい



- ① バイオリンの生演奏を聴くことにより、演奏での息づかいや、聞き手には見えないコミュニケーションをとりながら演奏している姿を感じる。
- ② 演奏を聴き、そこからイメージしたものを言語化する。(曲名を考える。2つの演奏曲の違いを味わい、友達と話したりクラスで表現したりする。)
- ③ 作曲者がどのような状態のときに作曲したのか、時代背景や曲の特徴等を学ぶ。
- ④ 同じ曲を、テンポ、間合い、表現の仕方を変えることで、聴こえ方が全く変わることを感じとる。
- ⑤ バイオリニストである講師が、演奏の仕事で、会場のコーディネーターや他の演奏者と、呼吸を合わせて、音でコミュニケーションをとることで、感動的なシーンが演出されることを知る。

(2) 対象

・小学1年生～6年生

(3) 講師

久米 晶子 氏

現役バイオリニスト、現役バイオリン講師

(4) 形式

- ・所要時間 1 単位時間 (土曜授業可)
- ・クラス単位または学年単位で教室・集会室



(5) 内容

- ① バイオリン生演奏を鑑賞する。
  - ・演奏者の仕事の体験を聞く。
- ② 演奏からイメージしたものを言語化し発表する。(3つの言葉を出す⇒曲名を考える⇒なぜその曲名をつけたのか 等)
- ③ 2曲演奏を聴き、それぞれの曲目と曲の特徴の違いを感じ発表する。
- ④ どのようにその曲が誕生したのか、作曲者、時代背景などについて学ぶ。
- ⑤ 同じ曲でもテンポ、間合い、表現の仕方を変えることで、聴こえ方が全く変わることをについて学習する。



(6) 費用

「無料」

バイオリニスト・久米晶子氏の社会貢献事業のため費用はかかりません。  
事後に参加者からの感想文をお送り願います。

(7) 申込み

**外部人材派遣申込書** 実施1ヶ月前まで⇒学校支援ネットワーク本部へ送付  
講師の方には、当本部から連絡をとらせていただきます。  
進行や内容等の詳細は、講師の方と学校担当者と打ち合わせてください。